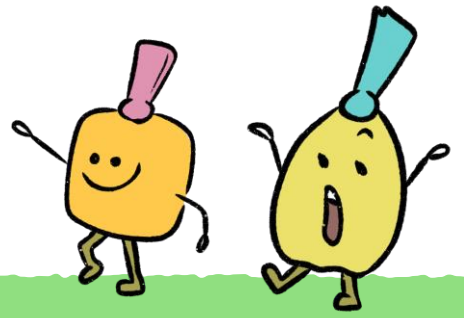
社会科
デジタル副教材

＼北海道の地図を広げて／

# なるほどう!! 北海道

## 留萌地方



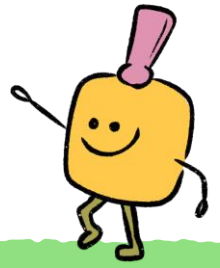


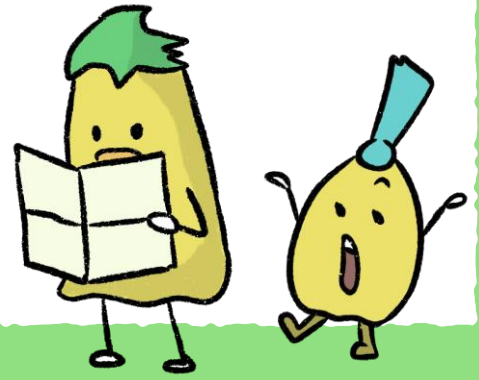
社会科
デジタル副教材

地形編

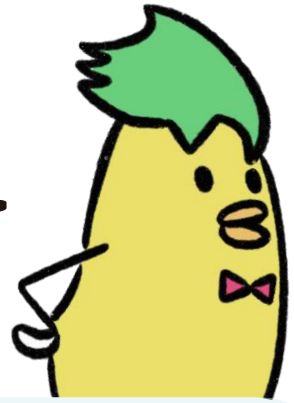
# 留萌地方はどんなところ？
# 留萌地方はどんな地形？

なるほどう!!北海道





留萌地方は
北海道の
どのあたりだろう？






**留萌は北海道のどのへんと言えばよいかな？**

北海道の上に時計をのせて考えてみましょう。まんなかから見ると、12時の方向が「北」、6時の方向が「南」、3時の方向が「東」、9時の方向が「西」です。そうすると、留萌地方は北と西の間になりますね。この場合は「北西」とよびます。






## 留萌地方はどんなところ？

留萌地方は、北海道の北西に位置し、日本海に面した美しいエリアです。この地方には、北からじゅんに、天塩町・遠別町・初山別村・羽幌町・苫前町・小平町、留萌市・増毛町があります。

天塩町から増毛町までおよそ130キロメートルにもわたって南北に長く広がっています。西側には、海上に浮かぶ天売島と焼尻島が見え、地域の風景にさらに魅力を添えています。



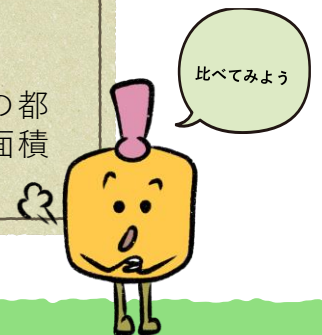

**［鳥取県と同じ広さの留萌地方］**

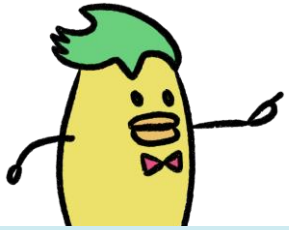
留萌地方の面積は約3445.87平方キロメートルで、これは日本で最も人口が少ない鳥取県とほぼ同じ広さです。鳥取県が砂丘や海岸線などの豊かな自然で知られるように、留萌地方も北海道ならではの広大な景観と自然が魅力です。

都市のイメージが強い東京都や大阪府とは異なり、のびやかな自然が広がる地域で、それぞれに異なる表情と魅力が感じられます。

**比べてみよう**

地図帳の統計のページで
調べてみよう！！
留萌地方だけでひとつの都
道府県と同じくらいの面積
なんだ！





留萌の地形を
見てみよう




提供：北海道開発局




提供：NPO法人留萌観光協会




提供：NPO法人留萌観光協会




オロロンライン

天塩山地

増毛山地

日本海

## 景色がきれいな留萌地方

留萌地方の北には、日本で4番目に長い天塩川が流れており、その川は天塩町から日本海へと注ぎます。南側には暑寒別岳を含む増毛山地がそびえ、東は天塩山地に囲まれています。

西は日本海に面しており、美しい海の景色や夕日が見られることから、「暑寒別天売焼尻国定公園」としても有名です。さらに、留萌地方を南北に走る「日本海オロロンライン」は、景色の美しい道路として多くの人に親しまれています。




**［日本海オロロンライン」の「オロロン」って？］**

「オロロン」とは羽幌町の天売島に生息する海鳥のオロロン鳥にちなんでいます。一時はぜつめつしそうになりましたが、国や天売島の人々の努力よっておよそ100羽ちかくまで回復しました。保護活動が続けられています。



提供：北海道海鳥センター




## 冬の強い季節風

北海道の日本海側では、冬になるとたくさんの雪が降ります。これは、対馬海流が海の上の空気を暖め、水蒸気がたくさん含まれた雲を作り出すためです。その雲が、冬の強い季節風によって留萌地方まで運ばれ、吹雪となることも少なくありません。

冬の季節風は、地域の暮らしにさまざまな影響を与えます。高い波で天売島や焼尻島へのフェリーが欠航します。陸上では、積もった雪がまき上げられて「地吹雪」が発生し、道路が見えなくなることもあります。さらに「吹きだまり」として雪がたまり、交通が止まることもあります。こうした地吹雪は、登校も難しくし、安全のため学校が休みになることもあるのです。

冬の季節風と雪に対し、地域の人々は暮らしを守るため、冬の安全な交通を支える工夫をしています。


日本海で発生する雪雲が陸地へ入り込む

雄冬丸の写真は「提供：増毛町」でお願いいたします。天塩川の写真は「提供：北海道開発局」です。


CCTVカメラは、道路や川などの設備を監視するためにも使われてます！


CCTVカメラから見たオロロンラインの様子（提供：北海道開発局）




### ［冷たい風を防ぐ防雪柵の役割］

冬になると対馬暖流の影響で冷たい強風が吹くため、「防雪柵」が設置されています。この防雪柵は、吹雪や積雪から道路を守り、冬季の安全な交通を支える重要な設備です。


提供：留萌開発建設部